

しぜんの恵みと生物多様性



平成28年度 第2回

生物多様性

平成28年**11月3日**(木・祝)

参加無料(申込み 不要)

定員**100名**

シンポジウム



<平成27年度 第2回生物多様性シンポジウム>

岐阜市では、昨年度、生物多様性の保全及び持続可能な利活用に関する基本的な計画である「岐阜市生物多様性プラン」を策定しました。今年度は、その具体的な実施計画となるアクションプランを策定します。岐阜市を「**多様な生きものと“あたりまえ”に暮らすまち**」にするには、どんな取り組みを行えばよいでしょうか。市民の皆さんと一緒に考え、アクションプランに反映していくため「平成28年度 第2回生物多様性シンポジウム」を開催いたします。

- 日時** 平成28年**11月3日**(木・祝)
14:00~17:30(受付開始13:30)
- 会場** みんなの森
ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ
岐阜市司町40番地5
- 定員** 100名
- 参加費** 無料 申込み不要
- スケジュール**
- 14:00 開会
 - 14:05 活動発表
 - ・守れ! ふるさとのヒダサンショウウオ
高富中学校 生物部
 - ・岐阜農林高校周辺のヌートリア生息調査報告
岐阜農林高等学校 動物科学科 野生生物班
 - ・ケリの繁殖状況と水田(岐阜・西濃地域における考察)
岐阜農林高等学校 動物科学科 野生生物班
 - ・ESDってなんだろう?
岐阜大学 ESDクオリア
 - 15:15 基調講演 竹門 康弘氏
 - ・しぜんの恵みを活かす文化を再興しよう
京都大学防災研究所 水資源環境研究センター
社会・生態環境研究領域 准教授
 - 16:30 トークセッション 「しぜんの恵みと生物多様性」
登壇者
竹門 康弘氏、向井 貴彦氏 (岐阜大学地域科学部准教授)
岐阜大学 ESDクオリア
コーディネーター
野村 典博氏 (岐阜市自然環境保全推進委員会 委員長)
 - 17:30 閉会

基調講演講師

竹門 康弘氏



東京生まれ。故郷の川は多摩川。祖父が築地魚河岸の仕出し屋、父が釣りキチ、母が秋田の田舎出身で山菜採りが好きだったため、幼い頃から山、川、海、魚、草花を見て育つ。小学6年生当時の志は、植物分類学者になることだったが、高校時代に生物部で水生昆虫の面白さを知る。大学ではワンダーフォーゲル部で沢登りをした。現在の趣味は磯釣りや山菜採り。(Researchmapより)

1957年 東京生まれ
1990年 京都大学大学院理学研究科動物学専攻 博士課程修了
1996年 大阪府立大学総合科学部 助教授
2007年3月~
京都大学防災研究所 水資源環境研究センター 准教授

会場案内図



バス停のご案内 ①メディアコスモス前
②市民会館・裁判所前
③メディアコスモス・鶯谷高校口